

# 京王電鉄

けいおうでんてつ

Keio Corporation

1年 Ko6451

京王線は、新宿から八王子を約45分、新宿から橋本を約40分で結ぶ私鉄です。中央線とは方向が同じライバル路線で、武蔵野台地を文字通りまっすぐ走る中央線に勝つべく、様々な工夫を凝らした運用を行っています。

京王線の魅力は、隙間なく詰め込まれ、非常に精緻に組み上げられたダイヤ（運行計画）等、沢山ありますが、その中でも私は、今回「車両」に注目しました。今現在走っているものや、過去の名車たちの魅力を紹介していきます。

## 1. 現役

### ◆ 8000系



まず初めにご紹介するのは、8000系です。1992年に登場したこの車両は、モーターの動き(回転数)を制御するために、京王では初めてVVVFインバータという新しい機構を使用しまし

た。従来の方式と比べて圧倒的に電力効率の良いこの方式は、現在では京王電鉄の全ての車両で採用されています(大手民鉄で最速)。また、この車両の特徴の一つがこの大きなガラスの顔です。これを実現するために、この車両は非常用の前面扉を

目立ちにくいようにしています。長さは8両と10両の2種類があり、4両と6両が連結していた10両のほうは、時折高幡不動で別れ、それぞれ八王子と高尾山口へ向かう運用をしていました。現在は行わないため、編成の真ん中に来る先頭車両を中間車に改造しています。

◆ 7000系



↑これは後期型。側面のひだがすっきりしています。が、今は2両から10両まで多くのバリエーションがあります。また、製造時期によっても違いがあり、側

↓こちらは前期型。側面がごつごつしています。



次に紹介するのは、現在京王の中では最も古株の7000系です。

1984年に、主に各駅停車として使うためにデビューしました。当

時は5両でした



面のひだ

↑並べてみるとこんな感じ。

のつけ方が一番わかりやすい違いになっています（よく見ないことにはわかりません）。近年、大きくリニューアルされ、先述したVVVFインバータを取り付けられ

ています。9000系と連結することもあります。(他形式と連結しないのは8000系だけです)

## ◆ 9000系



2001年にデビューした9000系は、京王線では最も新しい車両です。地上用の0番台と都営新宿線への直通用の30番台があり、どちらも老朽化した6000系の置き換え用に製造されました。0番台は8両、

30番台は10両で作られ、6000系や7000系と連結するのは0番台のほうです。



二つの番台の間に大きな違いは特にありません。

ただし、9000系の最終編成となった9030だけは、なぜかロゴが変なところにあるために、見分けやすくなっています。

## ◆ 1000系



1000系は1995年、井の頭線の3000系を置き換える目的で製造されました。3000系を踏襲した七色の顔と、8000系と同じくドアを埋め込む

ことで、窓が二つのように見せられているのが特徴です。

3000系は18m級車でしたが、1000系は一回り大きな20m級車にすることで、井の頭線の輸送力増強に一役買っています。

## 2. かつての車両たち

### ◆ 6000系



6000系は、1972年にデビューした、京王電鉄初の20メートル車です。都営船への乗り入れ用を含め、計304両の製造がされました。VVVF対応を行うことなく、2011年にすべての車両が姿を消しました

が、同期の3000系や先代の5000系とは違って、20m級という使い勝手の悪さから、地方への譲渡はされませんでした。事業用車に3両が改造されましたがこれも2016年に引退し、ついに線路上を自走できる6000系はいなくなりました。(保存車が1両だけ現存、中間車は全て解体済)

### ◆ 3000系



3000系は、1969年に登場した井の頭線用の車両です。京王初のステンレスカー(18m)で、元祖「七色電車」です。ステンレスということで車体の持ちがよく、5000系以上の

人気で各地へ計 71 両が譲渡されました。

## ◆ 5000 系



数ある京王車の中でも、もっとも有名だったのがこれ、5000 系でしょう。

1963 年、京王全線を一斉に 600 ボルトから 1500V に昇圧する際に、

これに合わせてデビュー、特急者の花形として親しまれてきました。

これまでの「地味」「遅い」というマイナスイメージを払拭し、(朝は相変わらず遅いですが)イメージアップに貢献したまさに京王のスターでした。

引退後も地方私鉄へ譲渡され、9 年後輩の 6000 系なき今も、各地で走り続けています。

## 3. 画像引用

8000 系 <http://photozou.jp/photo/show/1199129/150553839>

7000 系 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%AC%E7%8E%8B7000%E7%B3%BB%E9%9B%BB%E8%BB%8A>

9000 系 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%AC%E7%8E%8B9000%E7%B3%BB%E9%9B%BB%E8%BB%8A>

9030 <http://shiroiakuma.blog45.fc2.com/blog-entry-46.html>

1000 系

[https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%AC%E7%8E%8B1000%E7%B3%BB%E9%9B%BB%E8%BB%8A\\_\(2%E4%BB%A3\)](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%AC%E7%8E%8B1000%E7%B3%BB%E9%9B%BB%E8%BB%8A_(2%E4%BB%A3))

6000 系 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%AC%E7%8E%8B6000%E7%B3%BB%E9%9B%BB%E8%BB%8A>

3000 系 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%AC%E7%8E%8B3000%E7%B3%BB%E9%9B%BB%E8%BB%8A>

5000 系 <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%AC%E7%8E%8B5000%E7%B3%BB%E9%9B%BB%E8%BB%8A>